

## 令和4年度自己評価の結果について

社会福祉法人秀峰会  
つくし保育園 戸塚

## 1. 自己評価の集計結果

つくし保育園戸塚における自己評価の結果をご報告致します。  
今後の保育の質の向上に努めて参ります。

分野		回答	イ	ロ	ハ	ニ	計	
			よく出来ている	ほぼ出来ている	努力が必要	私の業務外 または未経験		
1.	保育の理念・保育観		40.8%	47.4%	11.1%	0.7%	100.0%	
2.	1)保育計画・指導計画		16.7%	39.4%	18.5%	25.4%	100.0%	
	2)乳児保育		28.1%	39.3%	9.3%	23.3%	100.0%	
	3) 3歳未満児保育 (1・2歳児保育)		30.8%	49.6%	11.5%	8.1%	100.0%	
	4) 3歳以上児保育	ア.基礎的事項		24.1%	46.3%	13.0%	16.6%	100.0%
		イ.健康		20.0%	33.5%	22.3%	24.2%	100.0%
		ウ.人間関係		12.3%	49.4%	20.4%	17.9%	100.0%
		エ.環境		14.6%	30.6%	25.7%	29.1%	100.0%
		オ.言葉		19.2%	47.0%	20.2%	13.6%	100.0%
		カ.表現		13.4%	24.4%	19.4%	42.8%	100.0%
		キ.特別な配慮や支援を必要とする子ども(障害児)の保育		13.9%	19.4%	22.2%	44.5%	100.0%
6)行事		16.7%	49.4%	21.7%	12.2%	100.0%		
7)延長保育・一時保育		18.3%	25.0%	8.9%	47.8%	100.0%		
3.	保健活動・安全管理		30.2%	47.2%	17.9%	4.7%	100.0%	
4.	保護者・地域社会・関係機関との連携		23.9%	34.6%	21.6%	19.9%	100.0%	
5.	地域の子育て支援		19.8%	38.1%	26.2%	15.9%	100.0%	
6.	保育園の職務・役割分担		32.3%	48.0%	15.7%	4.0%	100.0%	
7.	保育士としての資質向上 (研修・研究活動)		19.4%	45.4%	29.2%	6.0%	100.0%	

## 2. 令和4年度の課題

- ①全体を通して、昨年度以前の結果より「よく出来ている」評価が減少
- ②保育理念、保育観の統一
- ③ベテラン職員のスキルと意識の統一

## 3. 令和5年度の目標

- ①全クラスの保育観の統一をはかると共に、発達に見合った環境の設定と見直し
- ②保育の適切、不適切の明確化と共有と実践
- ③ベテラン職員を見本手本として、若手職員の意識向上をはかる